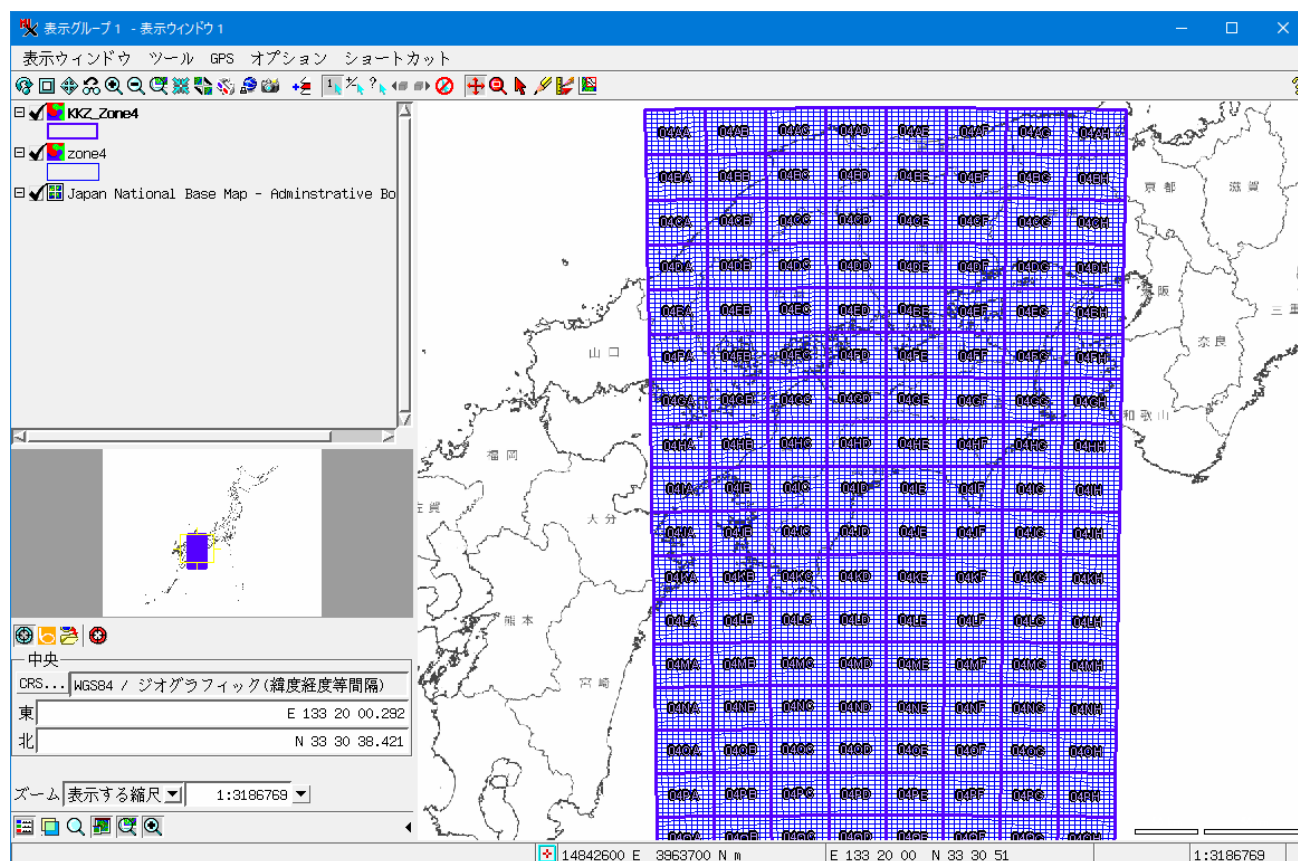


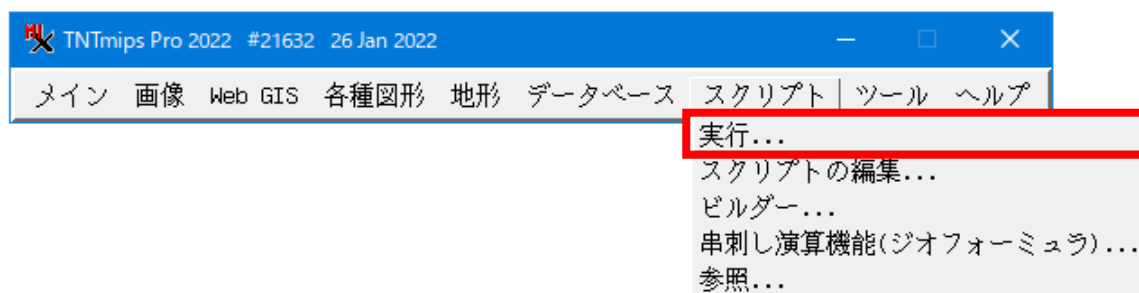
平面直角座標系指定ゾーン x5000 レベルメッシュ生成

SML の実行方法

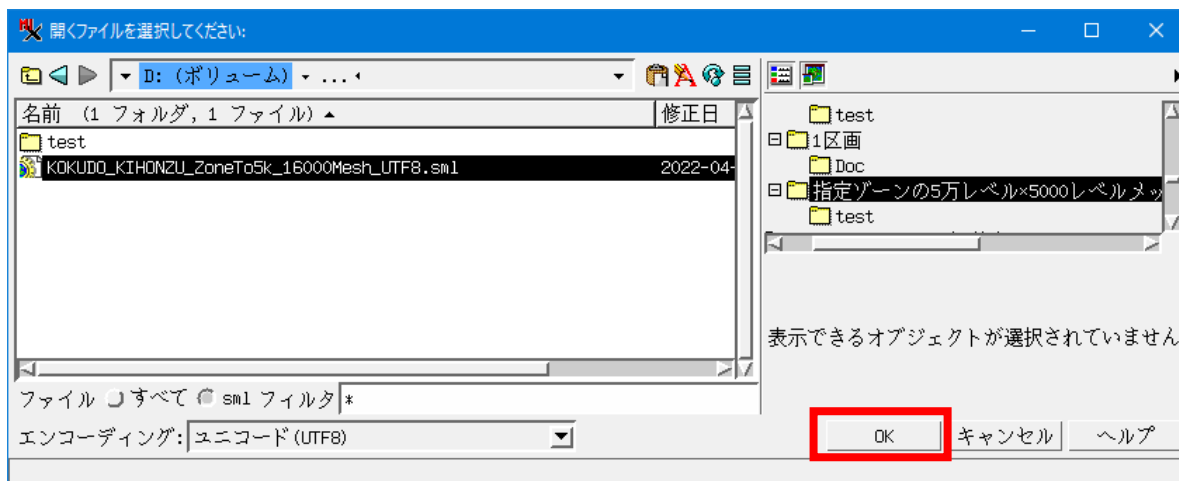
国土基本図 19 ゾーンの 1 つを指定し、その 5000 レベル図郭グリッドを一括作成します。



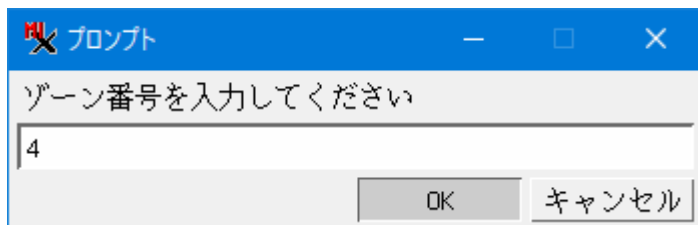
1. SML ファイル「KOKUDO_KIHONZU_ZoneTo5k_16000Mesh_UTF8.sml」をダウンロードし適当な作業フォルダに保存します。
2. TNTmips Pro を起動します。[スクリプト]メニューの[実行]を選択します。



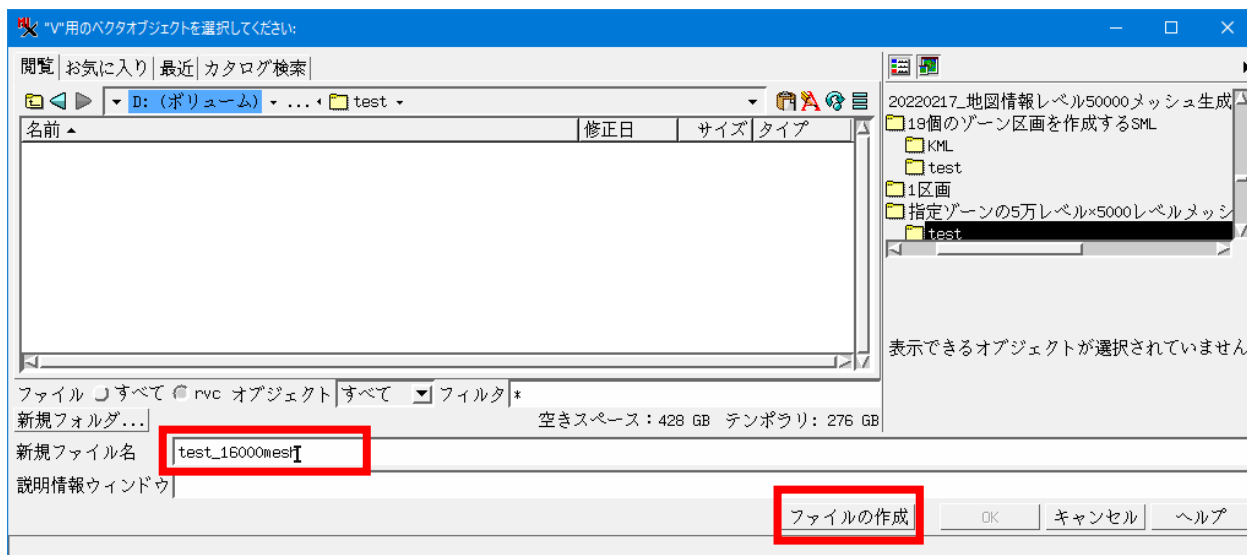
3. ダウンロードした SML ファイル「KOKUDO_KIHONZU_ZoneTo5k_16000Mesh_UTF8.sml」を選択し、[OK]をクリックします。



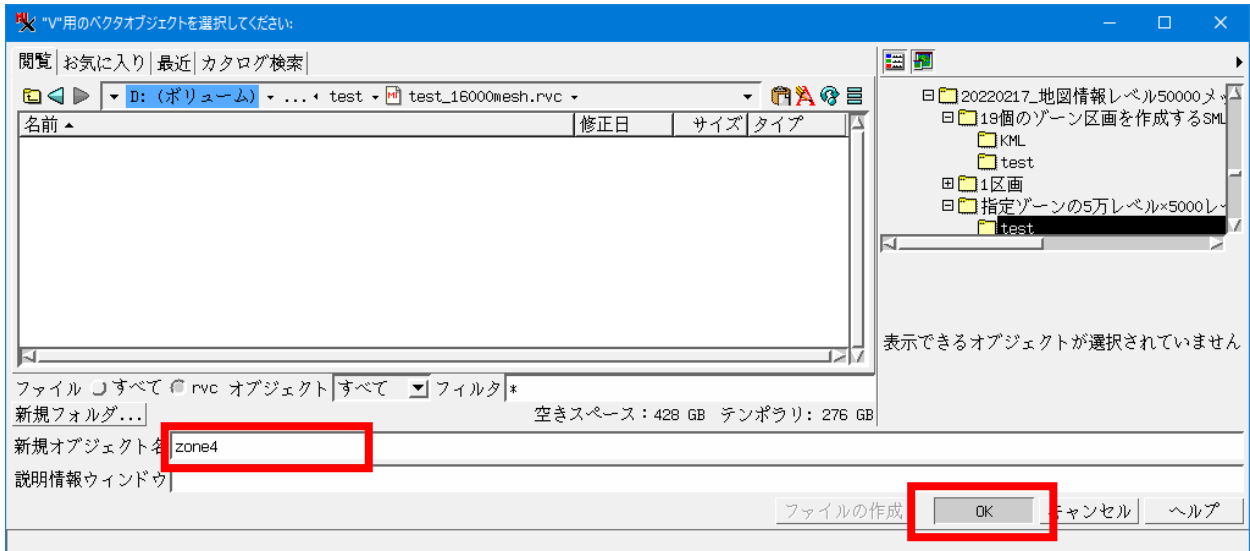
4. 「ゾーン番号を入力してください」の画面が出ます。ゾーン番号を入力して[OK]をクリックします。



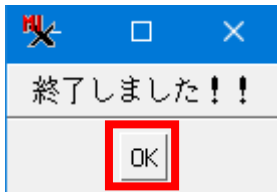
5. 保存先フォルダに移動し、新規ファイル名を入力し、[ファイルの作成]をクリックします。



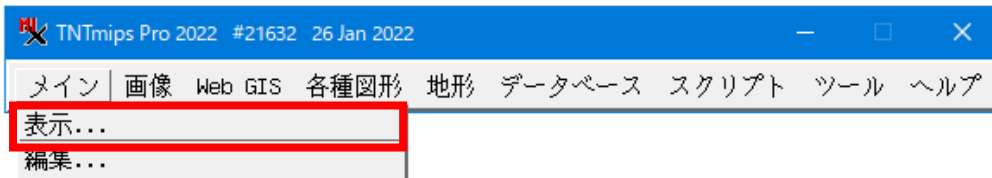
6. 新規オブジェクト名を入力して[OK]をクリックします。この後処理が実行されます。



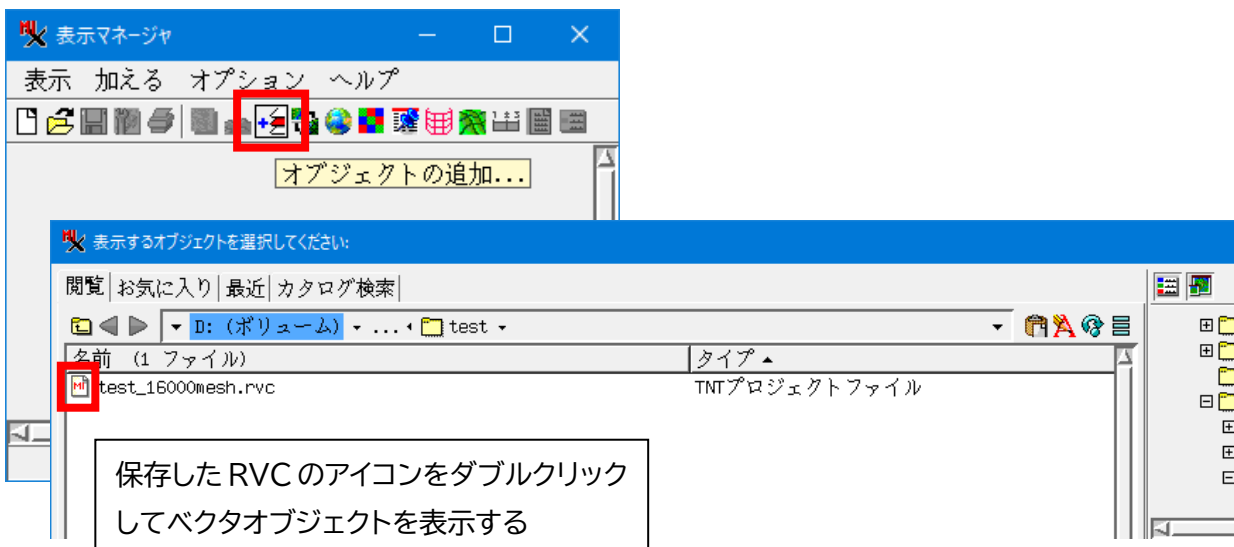
7. 数分で SML の処理が終了します。[OK]で閉じます。

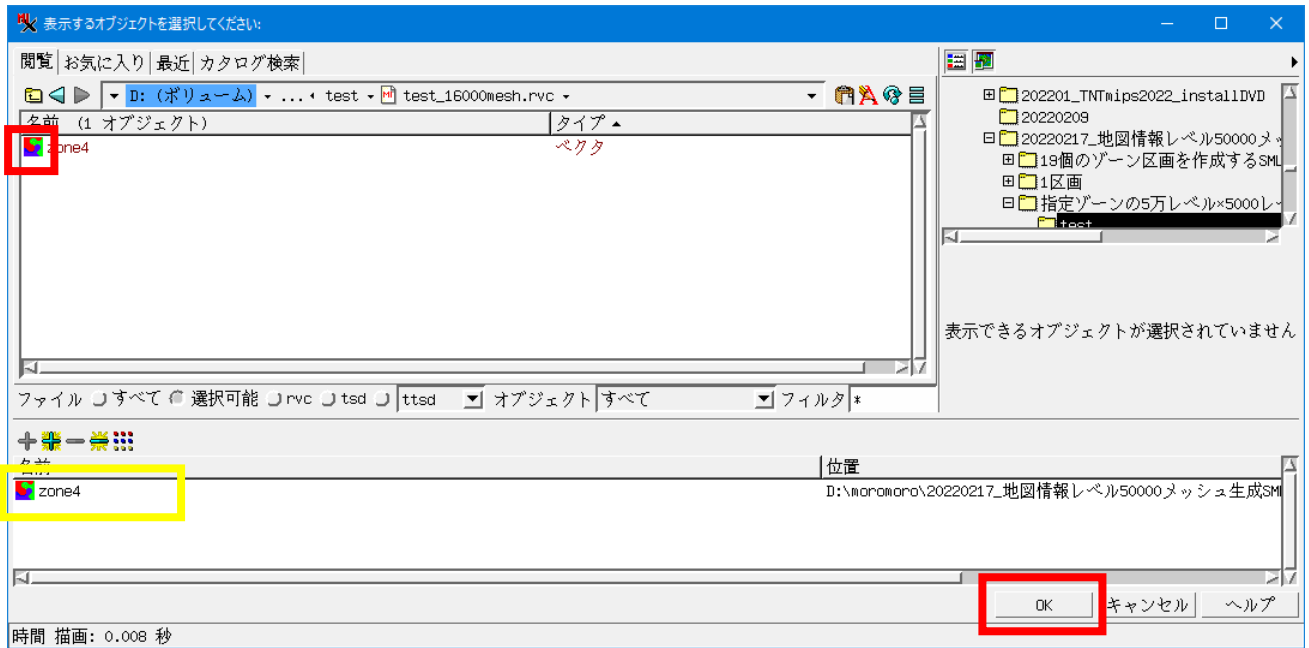


8. 保存したオブジェクトを表示してみます。[メイン]>[表示]から表示マネージャを開きます。

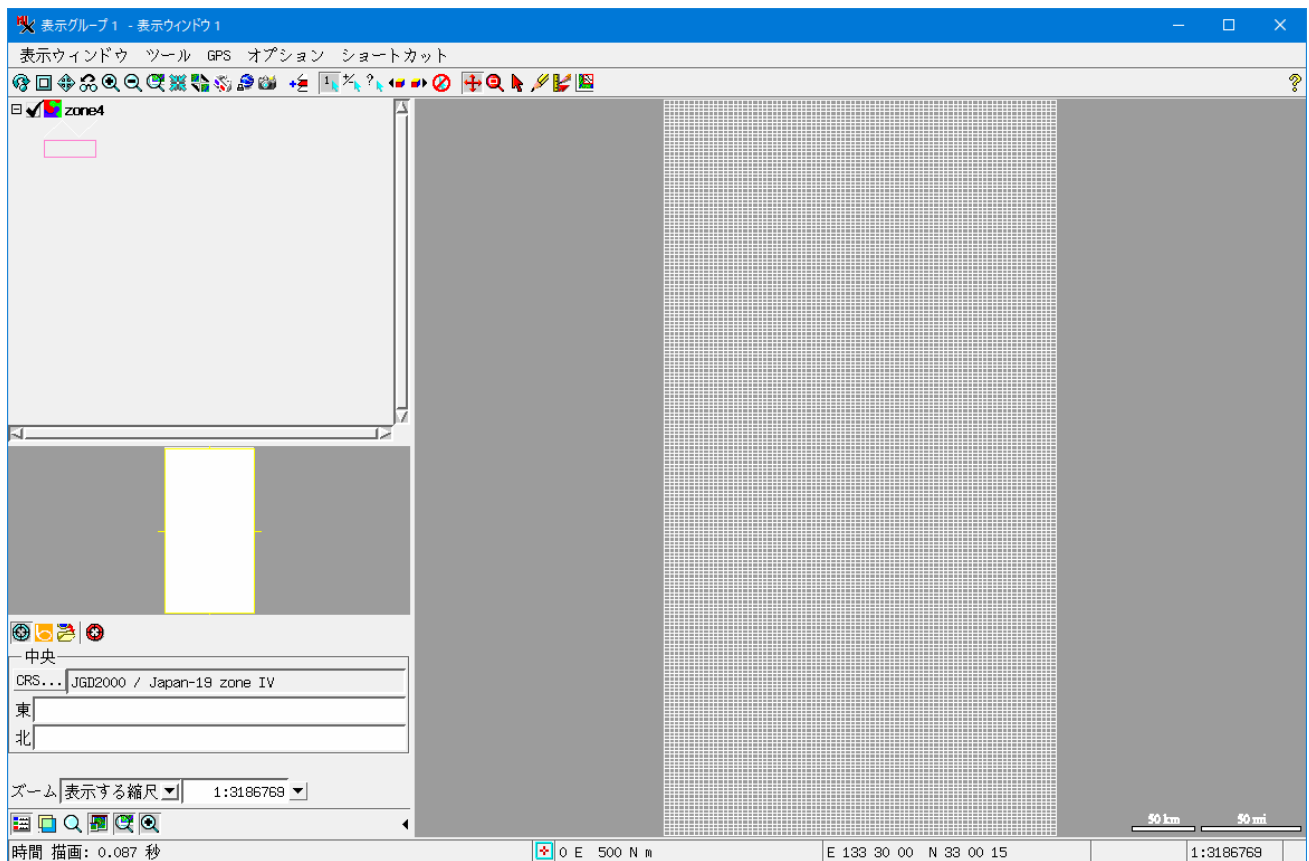


9. [オブジェクトの追加]から、保存したメッシュオブジェクトを開きます。

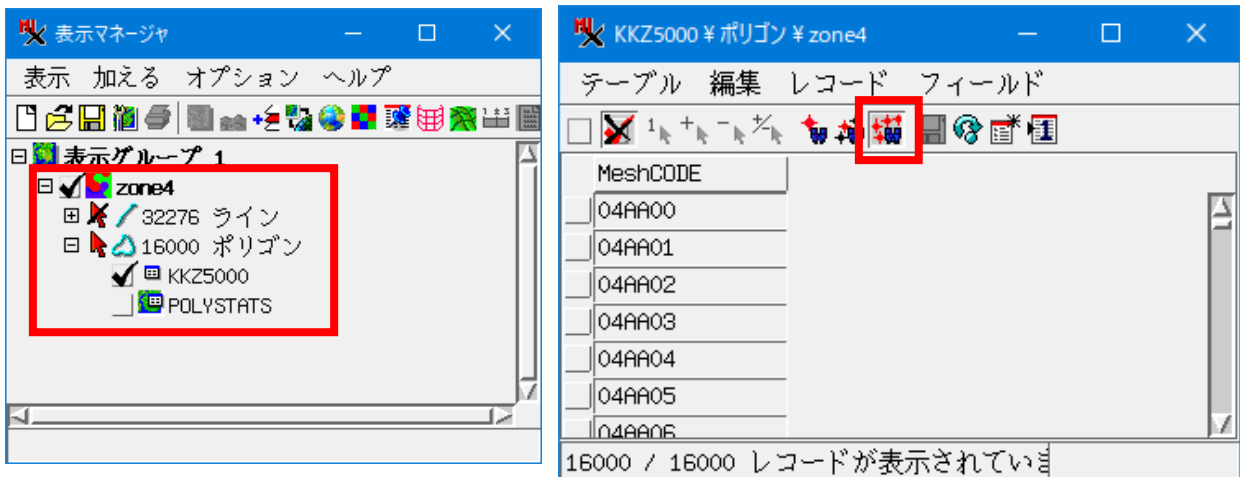




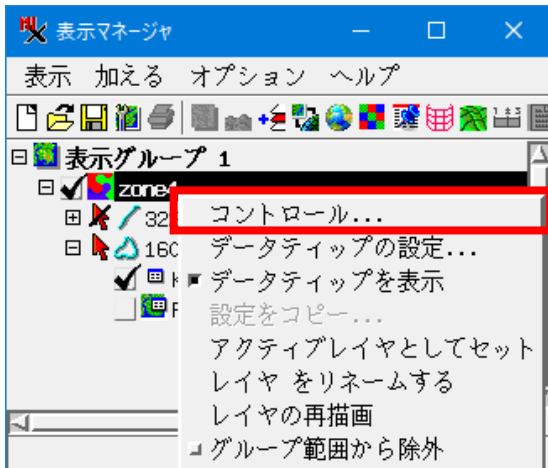
10.生成されたメッシュベクタオブジェクトを表示したところ。



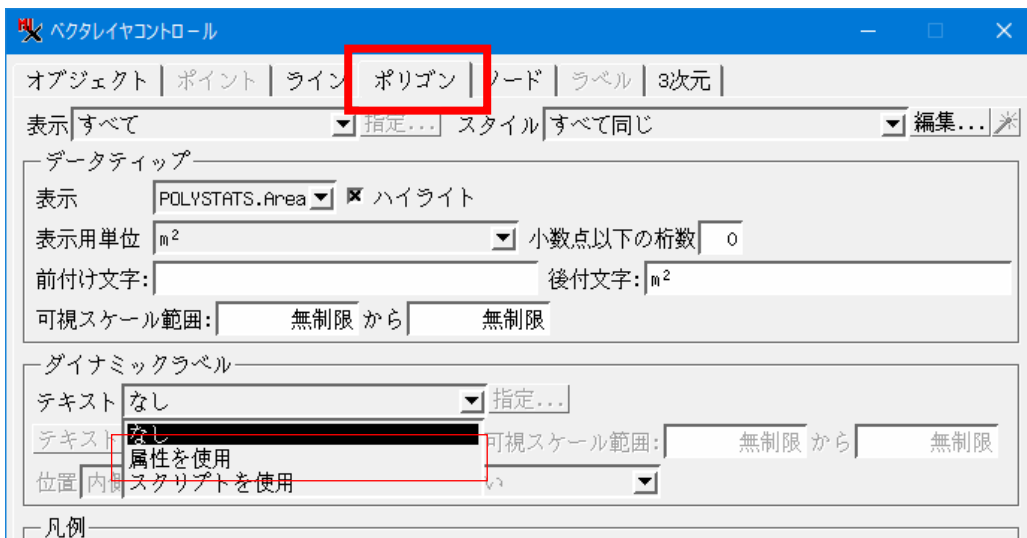
11. オブジェクトのポリゴン図郭コードのテーブルを確認します。このテーブルのテキストをラベルとして図郭に表示させます。



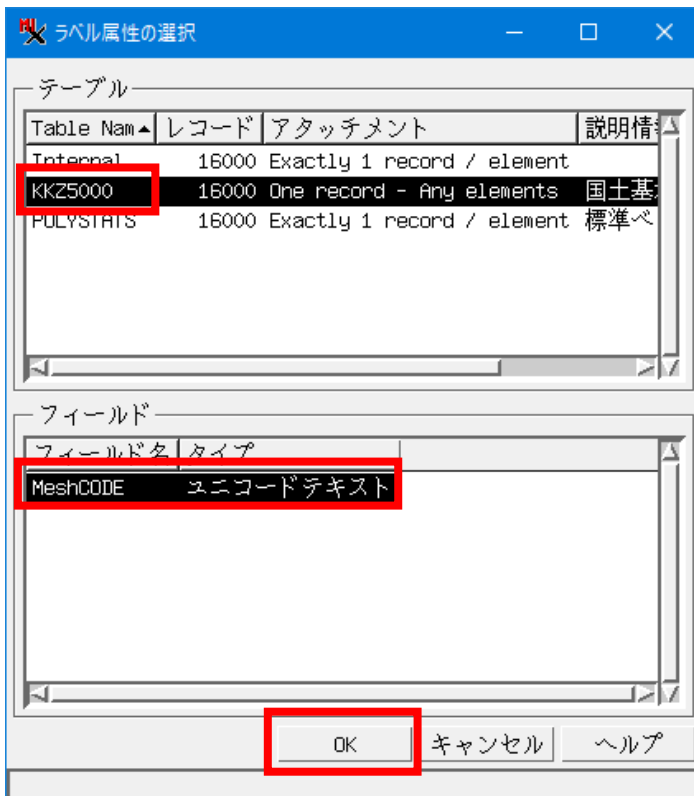
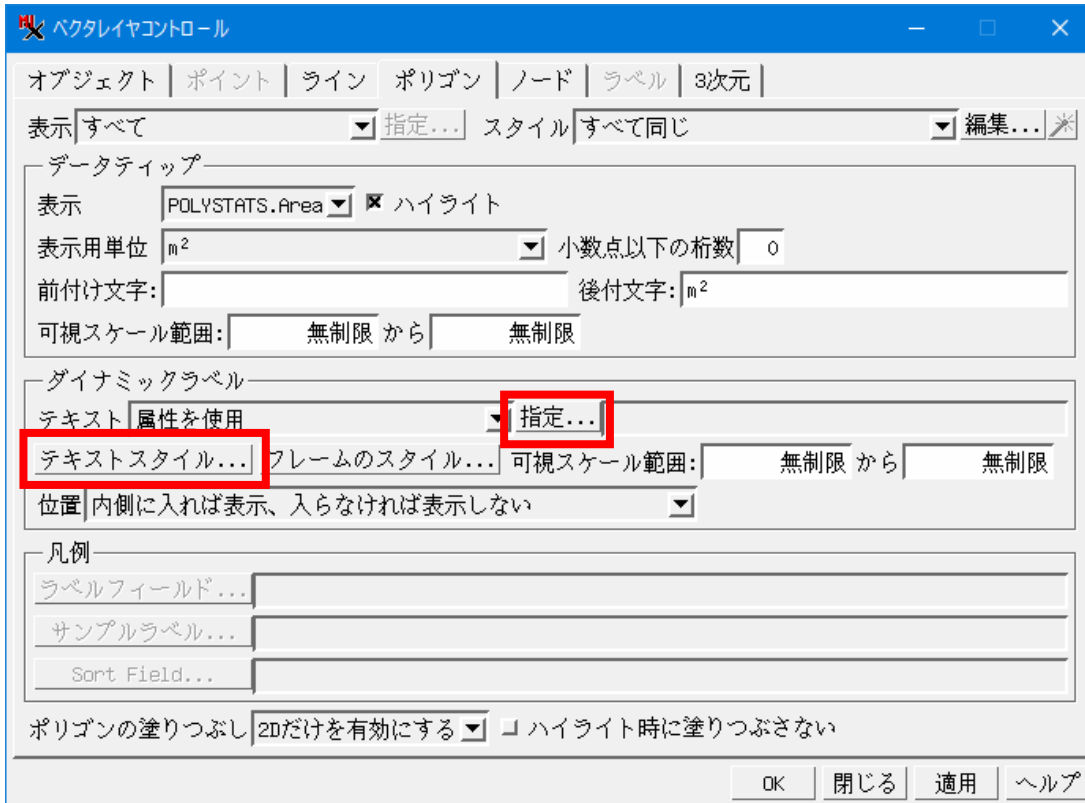
12. 表示マネージャからゾーンオブジェクトを選択します。
オブジェクトの右クリックメニューより、[コントロール]を選択します。



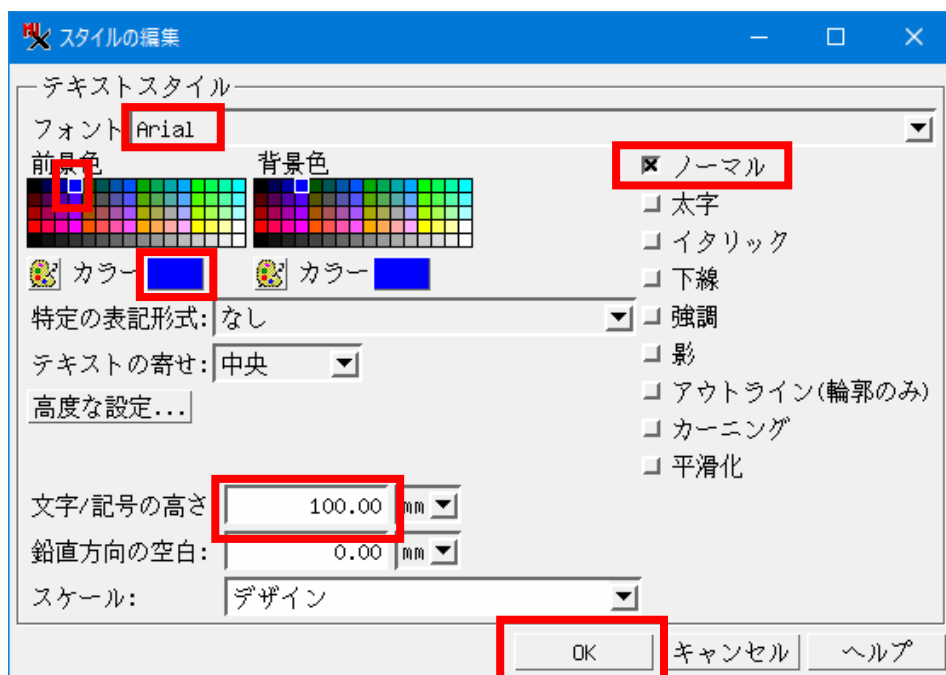
13. ポリゴンタブを開き、ダイナミックラベルのテキストを「属性を使用」に変更します。



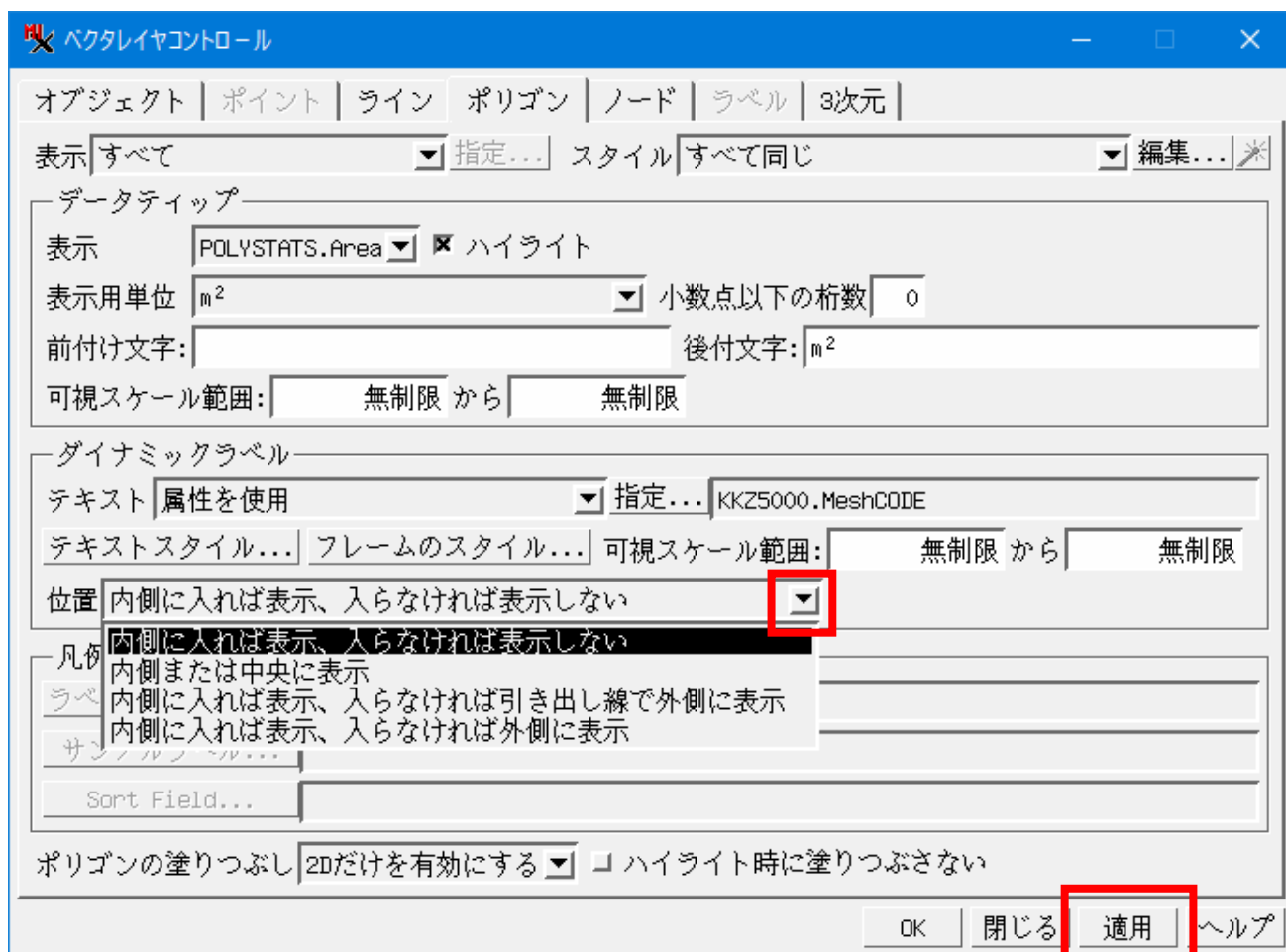
14.ダイナミックラベルの[指定]をクリックし、ラベル属性の選択画面で、図郭コードのテーブルとフィールドを選択し、[OK]をクリックします。



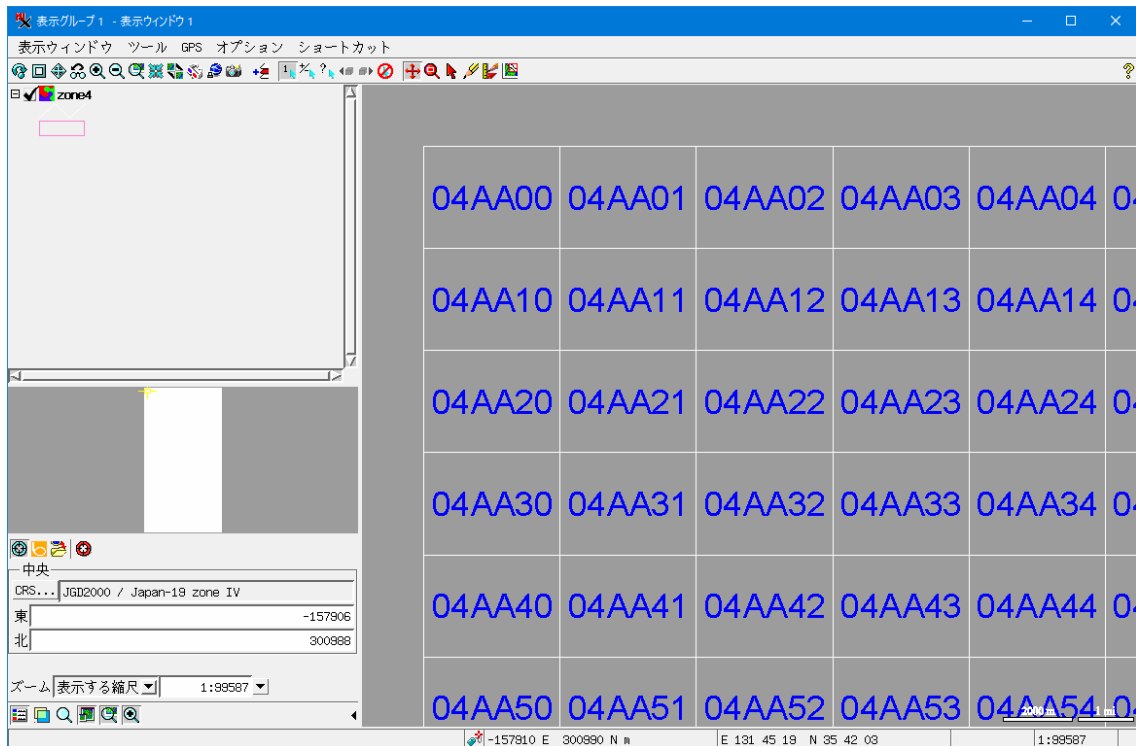
15.ポリゴンタブのダイナミックラベルの[テキストスタイル]をクリックし、スタイルの編集画面で、表示テキストのフォント、文字サイズ(高さ)や色を変更します。[OK]で戻ります。



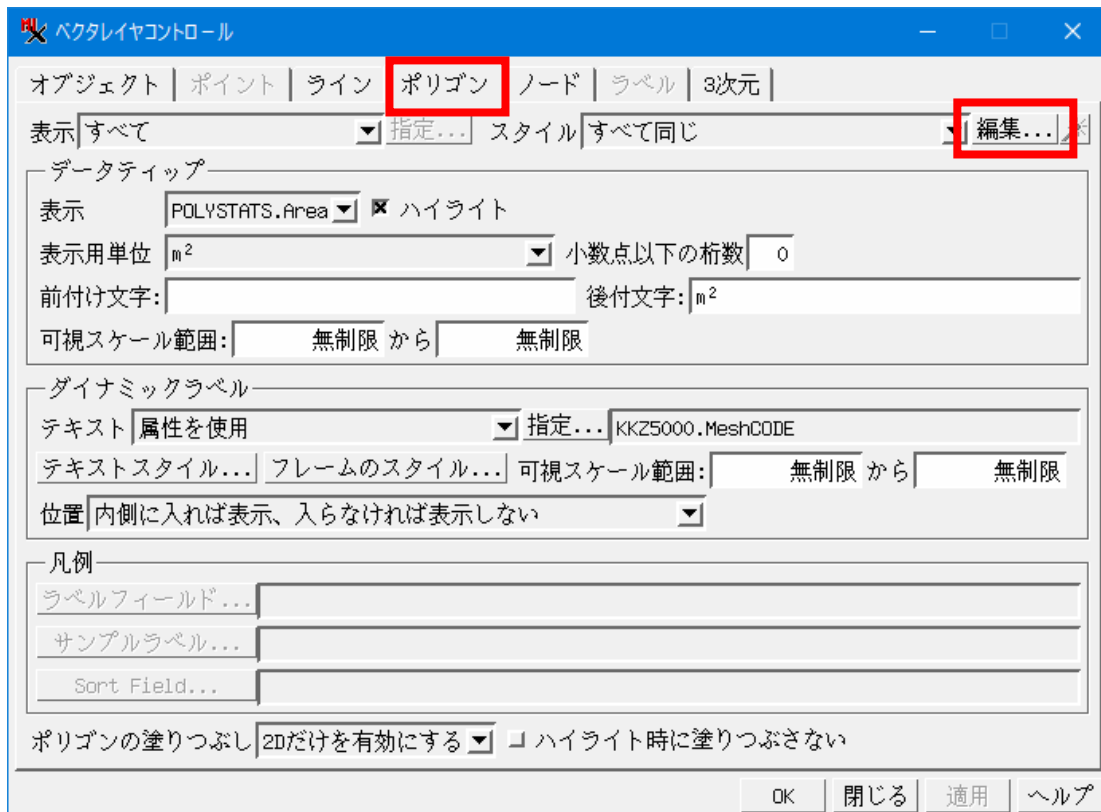
16.ダイナミックラベルの位置を指定し、[適用]をクリックします。



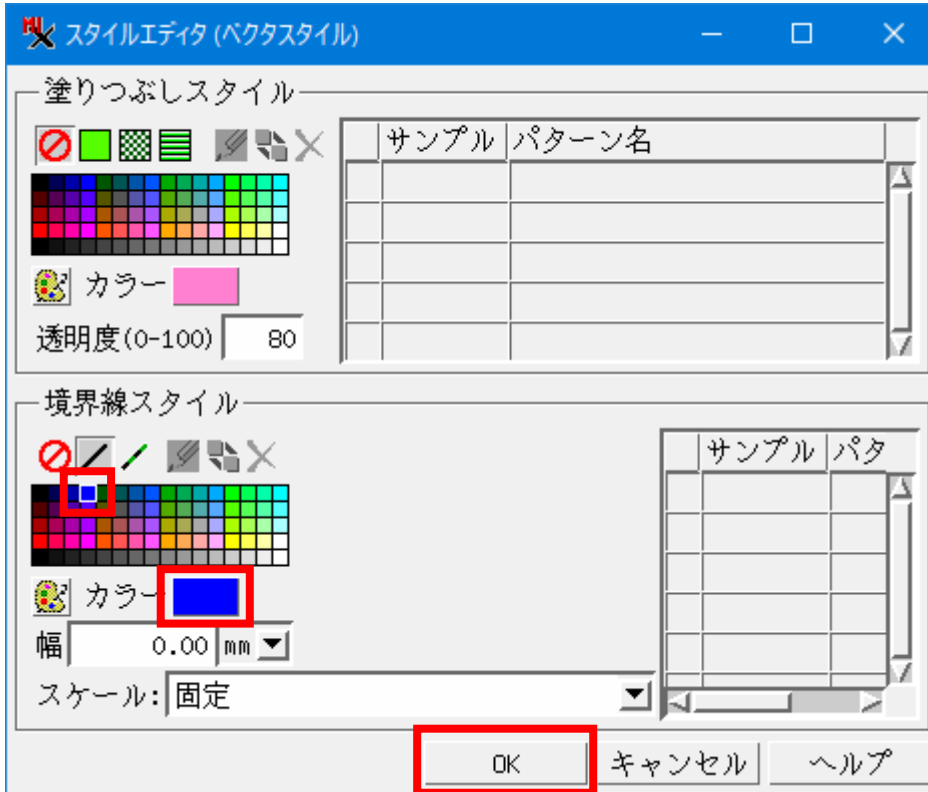
17. 図郭コードのラベルが入りました。



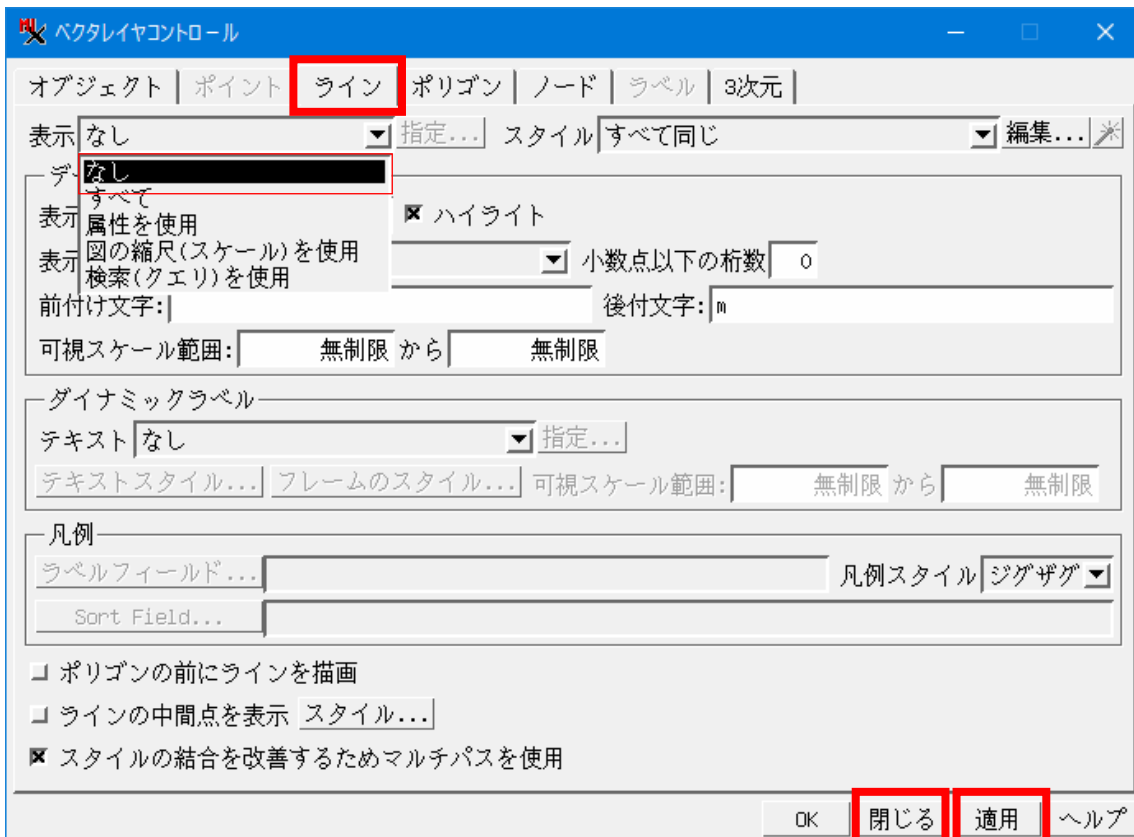
18. ポリゴンのライン色を変えてみます。ベクタレイヤコントロールのポリゴンタブを開き、「スタイル」の右の[編集]ボタンをクリックします。



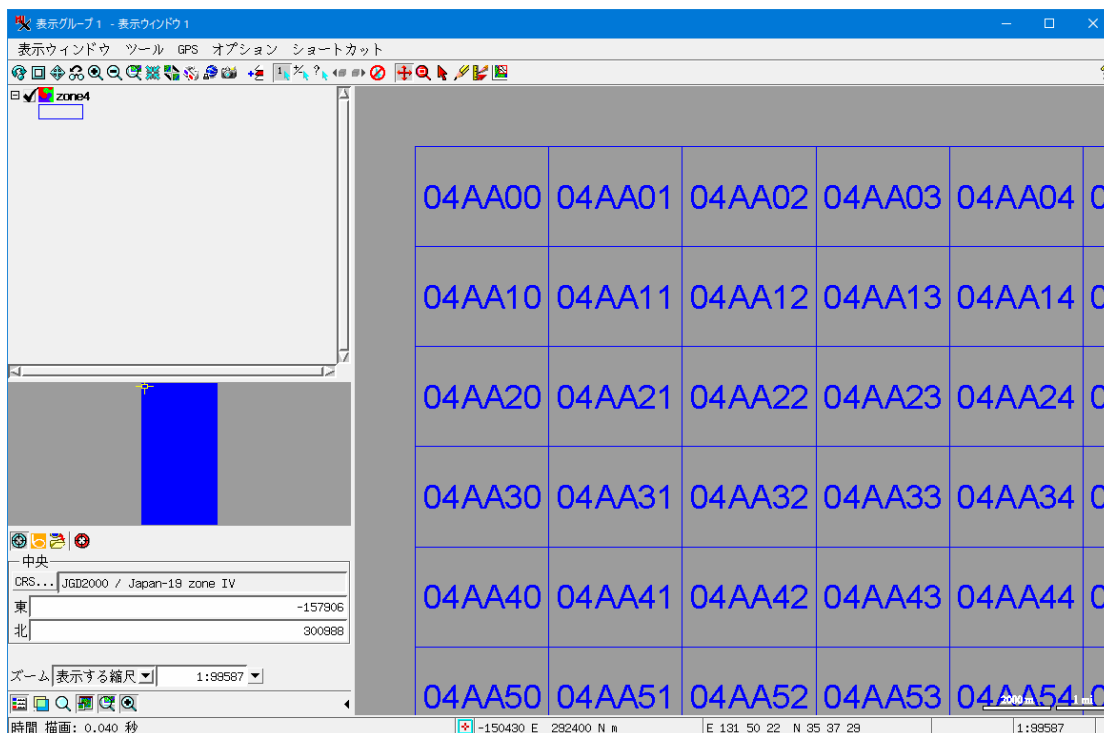
- 19.スタイルエディタ画面で、カラーと透明度を設定します。[OK]で戻ります。
ベクタレイヤコントロール画面下部の[適用]をクリックします。



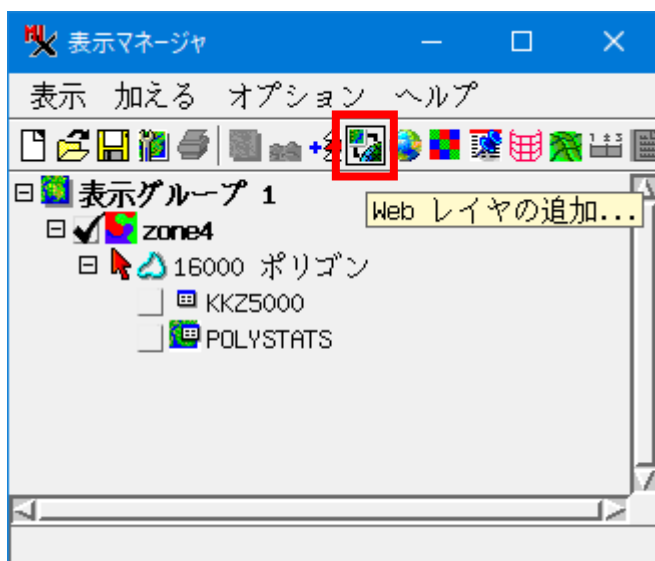
- 20.ベクタレイヤコントロールのラインタブを開き、「表示」を[なし]にします。
ベクタレイヤコントロール画面下部の[適用]をクリックし、[閉じる]で設定を終わります。

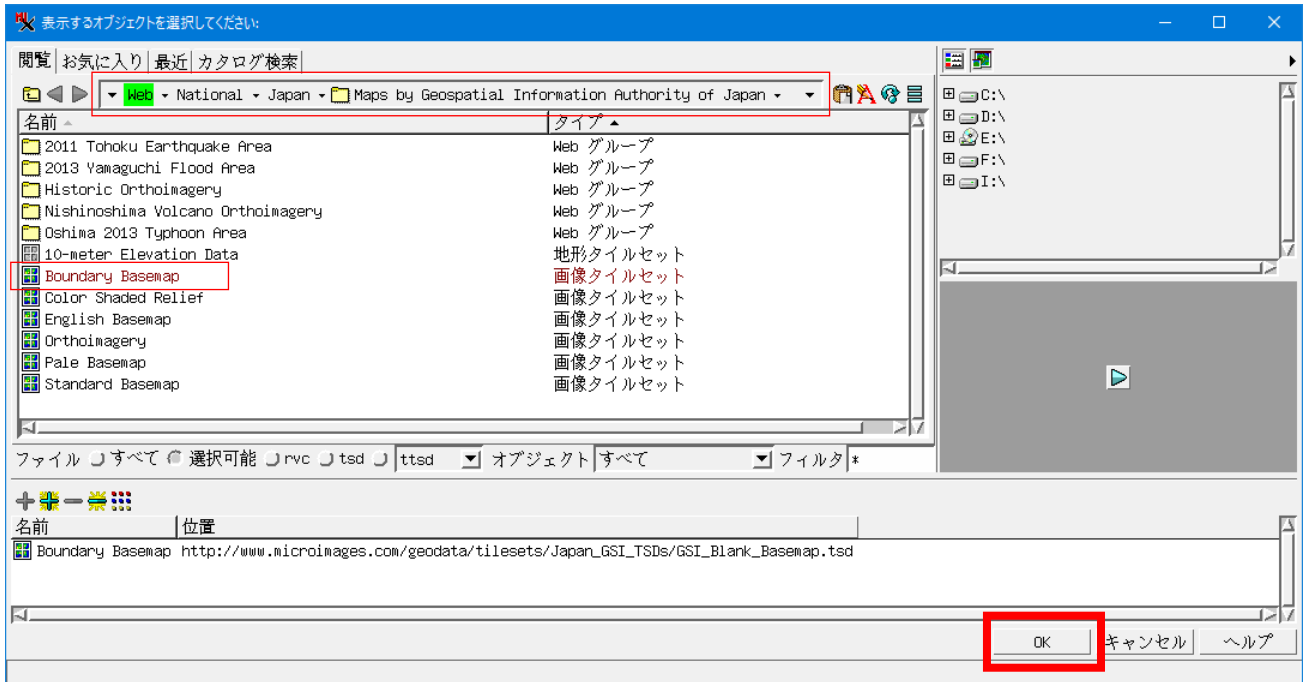


21.ポリゴンのラインの色が変わりました。

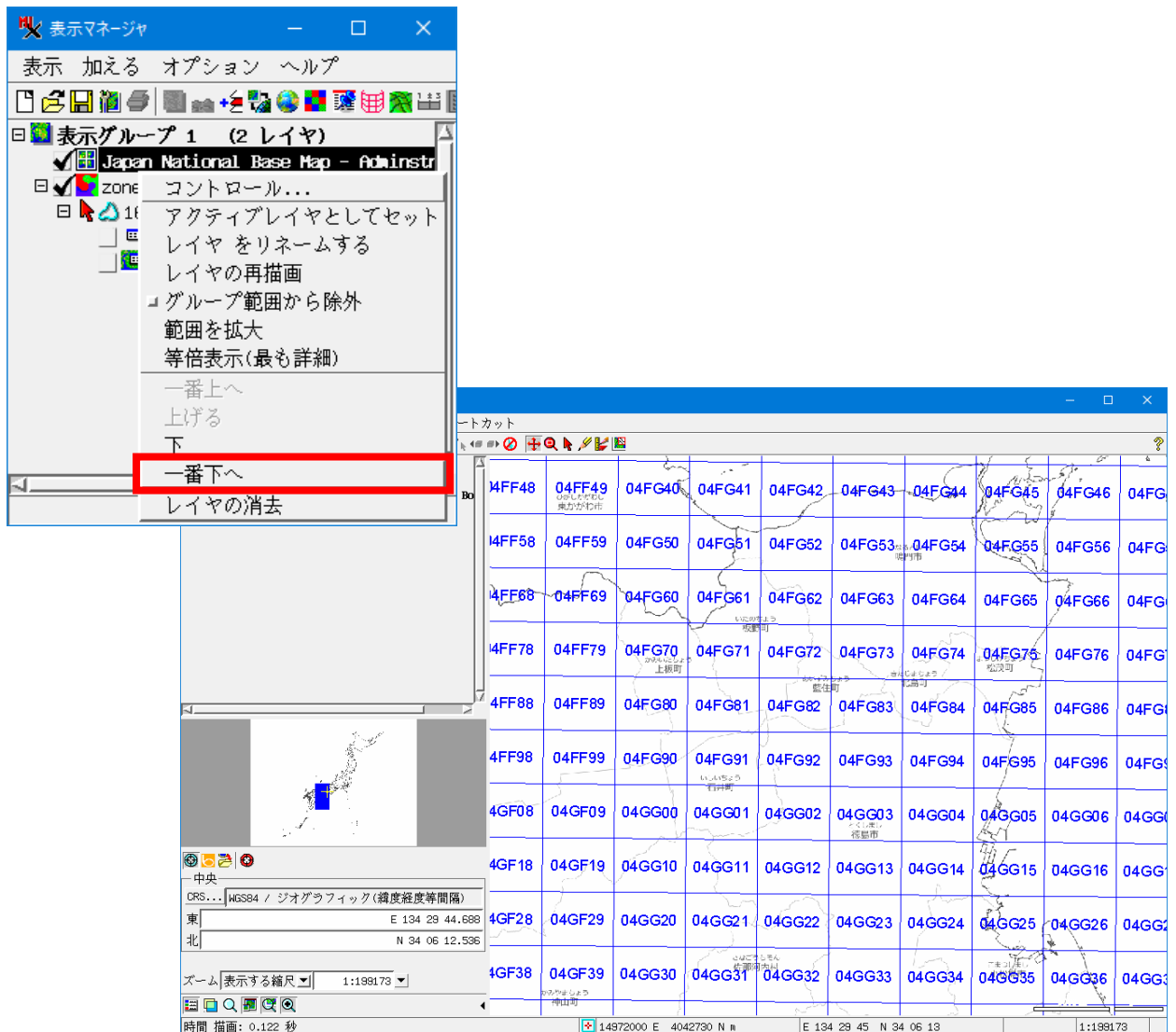


22.地理院地図を重ねてみます。表示マネージャの[Webレイヤの追加]アイコンをクリックします。
パスを変更して地理院地図を選択します。

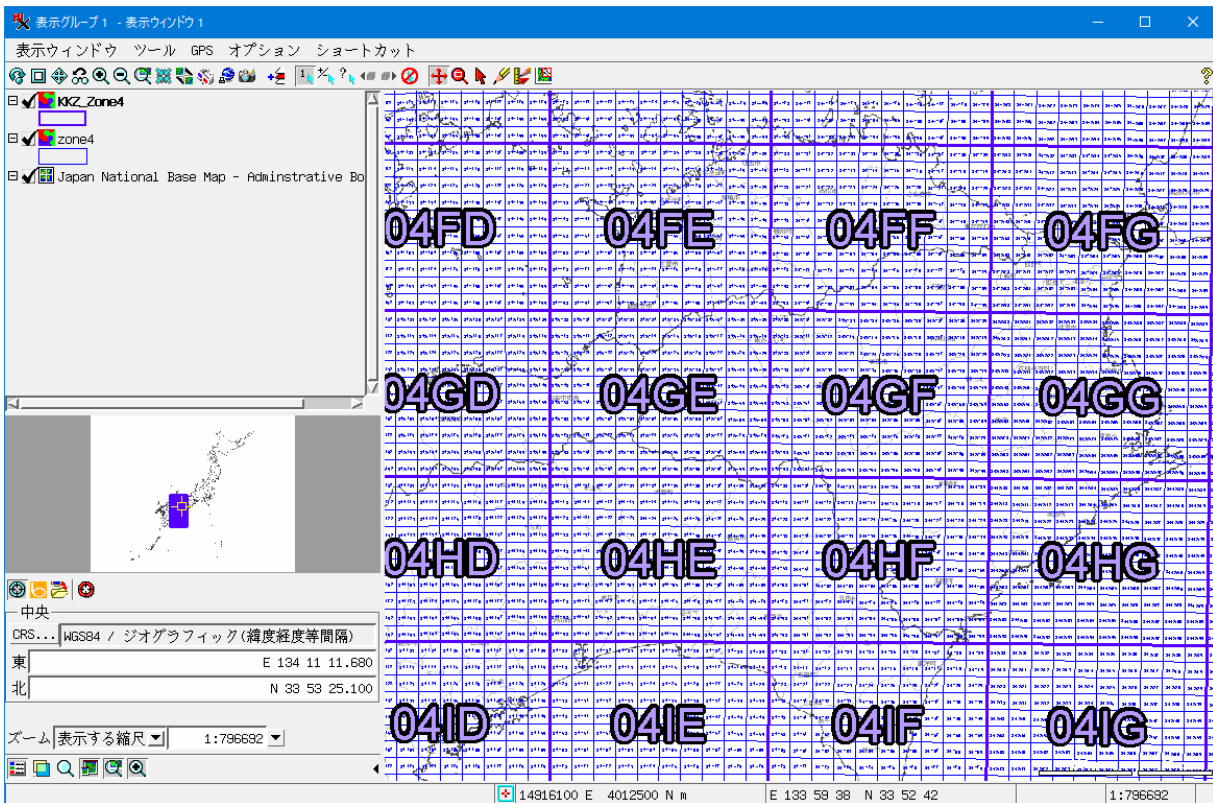
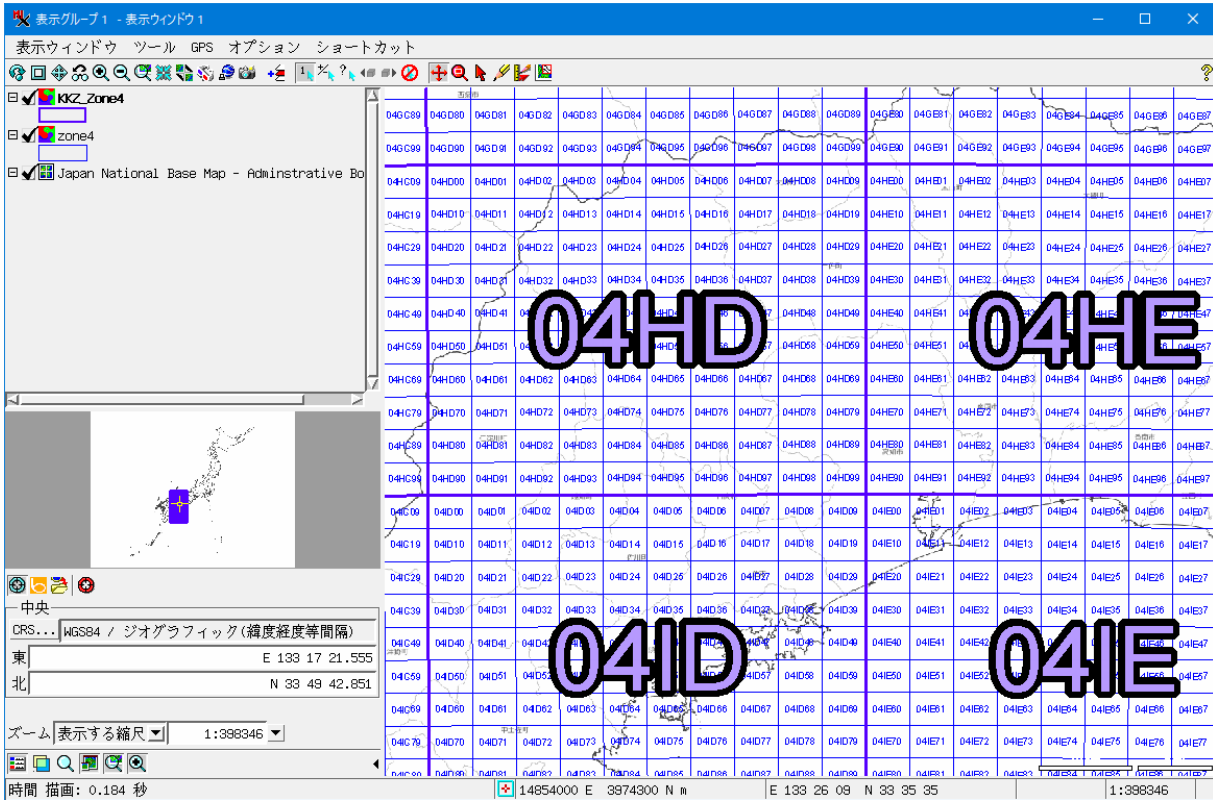




23.レイヤの重なり順を変更します。マネージャで地理院地図レイヤを一番下にします。



24.50000 の図郭オブジェクトを重ね表示したところ。



この SML スクリプトを修正して独自の処理を作ることができます。[スクリプト]メニューの[スクリプトの編集]からテキストの編集と実行ができます。

SMLに関する解説は MicroImage 社サイトにある「[Writing Scripts with SML](#)」をご覧ください。

[OpenGIS](#)

2022.4.21